下松工業会報

平成21年７月1日　第 40号

社団法人　下松工業会
〒744-0012　下松市北斗町12番4号
事務局　下松工業同窓会館
TEL（0833）43－1336
FAX（0833）41－7448
URL:http://www.kudakokai.org
E-mail:kogyokai@triton.ocn.ne.jp

社団法人 移行について

会長　野　田　恭　典

平成21年度の社団法人下松工業会の総会を5月16日(土)、下松駅南のきらぼし館で開催しました。総会には多忙な所井川下松市長、広戸市議会議長、又歴代校長の竹中先生、伊藤先生、黒瀬先生、兼田先生、鈴木先生、母校から村上校長、事務長、教頭先生方の御臨席を賜り盛会裡に開催する事が出来ました。御来賓の方々ありがとうございました。総会の前にアトラクションとして、母校の吹奏楽部の演奏をし、花を添えてくれました。今年4月入学の部員も先輩に負けじと頑張っていました。

今年の講演は、M34卒の田村靭利先生に「防衛問題を考える」と題して講演していただきました。田村先生は本校卒業され現役で防衛大学に入学され、数々の実績を収められ、西部方面総監を最後に退官されました。防衛省のトップクラス迄昇られた方です。防衛について日頃我々は身近に感じないので先生の話は大変興味があり、又新鮮な感じで聞きました。自衛隊も現在の国際情勢では海外との拘り合いが大きく、海外派遣問題も避けて通れぬ問題です。その中でこれからの自衛隊も対応せねばならず国際感覚を求められる時期だそうです。現在約15万人の隊員中約1万人が海外体験者であり、これからの自衛官も国際的な活動する様になるだろうとの話しでした。時間もオーバする位いの熱演でした。西部総監の話しなので部外者の聴講もありました。総会出席者も年々増えて今年は170名の総会でした。

下松工業会は御承知の通り社団法人を取得しております。昨年の総会の時に話しましたが、昨年の12月1日で社団法人の改正が施行され、今後5年以内に公益社団法人か、一般社団法人かに方向を決めなければなりません。下松工業会も二者選択を求められます。いろいろ問題はありますが端的に言えば公益社団法人は会費のみで運営し利益の出る事業は出来ないのです。下松工業会は、会館運営していますので、方向としては、一般社団法人になると思います。一般社団法人となれ今迄とは異った取扱いになり今後問題を理事会等で検討して行きます。

一昨年発足したビジネスネットワークですが、人材交流を主に進めています。現在は農業従事者が多くその人達の生産物を販売する事に力を入れております。事業の一環として今回絵ハガキの発行を企画し、2800セット作りました。販売先もタイミングよく下松市制施行70周年の記念品として採用されます。

平成23年は母校創立90周年になります。下松工業として90周年記念事業として、図書の充実、音楽部の楽器の整備を計画し予算は500万円の予定を立てています。すでに3年前より計画し実行して現在300万円の募金が集まっております。記念事業に皆様方の御協力よろしくお願いします。

就職の動向ですが、この近年、地元企業に就職する人が多くなりました。この不況時ですが100%の就職率です。同窓会の支部の動向ですが、企業支部も時代と共に変化し企業の枠を越えた活動になって行くと思います。岩国方面も枠を越えて岩国支部を発足しました。来年は広島支部をめざし現在打合せをしている所です。どうか皆様方、どこかの支部に所属して下さい。会報も全員に配布する様しておりますので、皆様方の会報に是非投稿して下さい。

竹のような強い足腰を

校長　村　上　正　美

工業会の皆様方には、本校教育の発展にご理解と多大なご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。17,268名の卒業生の皆様が、様々な分野でご活躍されていることに対し、深甚なる敬意を評します。

さて、昨年秋、アメリカのサブプライムローンの問題に端を発し、リーマンブラザーズの破たんから世界各国が百年に一度といわれる経済不況に見舞われています。日本も自動車、鉄鋼、電機等様々な分野が打撃を被り、従業員の解雇等大変厳しい状況が続いています。閉塞感に包まれた出口のなかなか見えない状態ですが、今年の干支の丑にちなみ、焦らずしっかりとした足取りで地道に歩んで行きたいと思います。

一方、本校同窓生で、日立製作所にお勤めの萩原さんと旗さんが昨年、技能オリンピックの旋盤部門に出場され、金メダルと敢闘賞を受賞されるという快挙を遂げられ、学校にとっても大変うれしいニュースもありました。2名の先輩方に続く生徒を育成し、確かな知識と技能を習得させるよう、不況の時代に迷走することなく、本腰を入れて教育に取り組んでいきたいと思います。

昨年度は、同窓会定時総会、東京支部総会、下松支部総会、熊毛支部総会に出席させていただきました。会員の方々のお話しをうかがい、本校に対する支援に感謝するとともに母校に対する熱い想いに感激しました。とりわけ、硬式野球部に対する期待をひしひしと感じました。昨年の選抜大会に同じ下松市から華陵高校が出場しましたので余計その想いが強いのだろうと思っています。強くすることが、常日頃からご支援をいただいている皆様に対するご恩返しだと思っています。また、就職活動においては全・定合わせて149名の生徒が卒業し、内、129名が就職しました。先輩方の各方面でのご活躍のお陰で、希望者全員が早々に内定を頂きました。その後の経済不況で内定取り消しが心配されましたが、そのような事態に陥ることもなく元気で働いている状況です。ただ、1社2名の卒業生が2ヶ月間の自宅待機になりました。これから社会の荒波にもまれながら、様々な試練に耐えていかなければならないと思いますが、同窓会の最年少の新入会員にご支援を賜りますようお願い申し上げます。在学生につきましても、野球をはじめとする部活動や勉学において、吹きすさぶ北風や降り積もる雪の重さに折れることのない粘り強い腰を持つ竹のように、この厳しい時代を乗り越えていける強靭な精神力と体力を持つ生徒を育成するよう取り組んでまいります。

ここで、昨年度の学校の近況をご報告いたします。全日制では、登山部が埼玉県で開催されたインターハイに出場し縦走競技で全国3位というすばらしい戦績を上げました。また、科学研究部が大阪で行われたロボット競技大会に6年ぶりの出場を果たし、情報電子科の生徒が2年連続、札幌の全国マイコンカーラリーに出場しました。

定時制では、軟式野球部が5回目の神宮大会出場を果たし、ベスト8に入り、卓球競技の個人戦でベスト32進出という結果を残してくれました。全国大会出場にあたり、同窓会を中心に募金活動をしていただき、物心両面のご支援を戴き誠に有難うございました。今年度も昨年度に負けない成績を残せるよう精進いたします。

昨年度末の人事異動で9名の教職員が新たに着任いたしました。少子化で生徒募集等、厳しい状況が続いていますが、全員で力を合わせ、地域産業を担う人材の育成を目指し、活力ある学校づくりを推進してまいりたいと思います。昨年度は生徒指導に重点的に取り組み、欠席・遅刻数を大幅に減少し、約6割の生徒が皆勤でした。今年度はこの取り組みを継続しつつ、知識・技能の向上を努力目標に進めています。地域のマイスターを活用し、技能検定や国家資格の取得を目指し、ものづくりに携わる技術者としてのレベルアップに取り組んでいます。

工業会の皆様の築かれた伝統を引き継ぎながら、「天下の下松工業」の名を汚さぬよう、そして、素晴らしい生徒を世に送り出せるよう、工業教育に取り組みたいと思っております。

今後とも変わらぬご指導、ご支援をお願い申し上げますとともに、社団法人下松工業会のご発展と、皆様方のさらなるご活躍を心からお祈りいたし、ご挨拶とさせていただきます。

平成21年度定時総会報告書

記念講演

議事に先立ち、田村輌利氏（M34）が、「防衛問題を考える」と題して記念講演を行った。田村氏は「日本も軍事的な国際協力なしでは世界で認められることは困難ではないか、国内法の整備をするべく、国民の総意がどうしたら得られるか国民的努力が必要だ」と呼びかけられた。参加者一同熱心に聴講された。

定時総会

1．開催の日時及び場所
　平成21年5月16日（土）14時～15時
　下松市大字西豊井1247番地（下松駅南）
　きらぼし館（きらぼしホール）

2．会員の現在数　10,780人
　出席会員数　2,098人
　うち出席者　144人
　書面議決者　1,854人

3．議　事
　1号議案　平成20年度　事業報告
　2号議案　平成20年度　決算報告並びに監査報告
　3号議案　平成21年度　事業計画（案）
　4号議案　平成21年度　予算（案）
　5号議案　母校創立90周年記念事業準備委員会の設置について
　6号議案　公益法人制度改革の対応について

議事録署名人	化学工業科	昭和46年卒	久野　隆弘
	電子機械科	平成10年卒	藤井　裕幸
書　記	電気科	昭和54年卒	藤安　英一

3）議事の経過の概要
　1号議案と2号議案は関連するので、一括して提案。西林伸治監事が報告し満場一致をもって承認可決された。
　3号議案と4号議案も一括して提案の上満場一致をもって原案どおり承認可決された。
　5号議案創立90周年記念事業準備委員会の設置、役員の選任については理事会で検討する。提案があったところ、原案どおり承認可決された。
　6号議案公益法人制度改革推進委員会の設置、役員の選任及び運営に関する予算計上については理事会に一任する。提案があったところ、提案どおり承認可決された。

4．総会の経過
　1）議長は武田薬品工業光支部梅本智治氏（昭和C50）が選出された。
　2）議事録署名人並びに書記指名　梅本議長は、定款28条により左の者を指名した。

１号議案　平成20年度事業報告

１．主要事業

（１）組織の充実と強化

・定時総会開催並びに14支部総会の出席（５月17日　161名、きらぼし館）

・拡大役員会の開催（５月、30名。12月、45名）

・母校文化祭への参加（11月22日）
　オカリナ演奏　M34　江村　克己氏

・学年幹事会合と懇親会の実施（10月25日）

・同窓会入会式（２月27日）、新入会員　149名

（２）広報活動

①会報の充実

・会報No39号発行（７月18日　10,524名）
　クラス会の紹介

②ホームページの充実

・バナー広告　9社契約

（３）文化、レクリエーション活動

・定時総会で講演会の実施：弁護士　石川達紘（C33）
　「裁判員制度について」

・第17回七彩ゴルフ大会（69名、10月８日）
　麻雀大会（28名、２月８日）
　親睦ボウリング大会（54名、３月３日）の実施

（４）調査研究委員会の開催

①会費及び会館収益向上のための方策検討

・前年度に引き続き会報は全会員に発送し、会費納入の啓蒙に努めた。

②財政向上のための事業への取り組み

（５）下工ビジネスネットワーク（略称＊BNW）

・会員20名の参加で発足

・農産物産直市を６月より、周南アクスにて毎週土曜日に開設

・その他の事業化として、下松観光絵はがきの発行、有用人材の紹介斡旋、廃食用油の再生利用調査等を検討

（６）育英奨学金事業　２名交付

（７）公益法人制度改革への対応について

①特例民法法人への移行（平成20年12月１日）

②公益法人制度改革の説明会への出席

・公益法人制度改革説明会　平成20年８月18日　山口健康づくりセンター

・公益法人制度改革・会計セミナー　平成20年８月29日　広島国際会議場

・公益法人制度改革実務者説明会　平成20年11月25日　山口県庁

・公益法人制度改革セミナー　平成21年２月25日　徳山商工会議所

２号議案　平成20年度決算報告並びに監査報告

１．㈳下松工業会　会計決算書

（平成20年４月１日～平成21年３月31日）

収入総額　￥6,472,817
支出総額　￥6,428,554
差引残高　￥　44,263（翌年度繰越金）

収入の部　（単位：円）

項目		予算額(A)	決算額(B)	増(B−A)減
同窓会収入		3,277,058	3,643,746	366,688
	入会金	770,000	745,000	△25,000
	年会費	1,700,000	1,691,920	△8,080
	運営基金	570,000	563,630	△6,370
	その他の収入	237,058	643,196	406,138
工業会館収入		2,851,600	2,747,900	△103,700
	使用料	1,000,000	896,300	△103,700
	賃貸料	1,851,600	1,851,600	0
雑収入	雑収入	64	475	△171
前年度繰越金	繰越金	80,696	80,696	0
合計		6,210,000	6,472,817	262,817

支出の部　（単位：円）

項目		予算額(A)	決算額(B)	増(A−B)減
会務運営費		3,055,000	3,604,132	△549,132
	人件費	470,000	419,144	50,856
	会議費	150,000	126,400	23,600
	旅費	180,000	197,470	△17,470
	慶弔費	185,000	244,000	△59,000
	会報費	500,000	595,455	△95,455
	通信費	750,000	659,398	90,602
	事務費	300,000	309,421	△9,421
	行事費	150,000	145,044	4,956
	基金	300,000	850,000	△550,000
	表彰費	20,000	20,000	0
	記念品料	50,000	37,800	12,200
会館運営費		3,065,000	2,741,892	323,108
	人件費	1,400,000	1,396,681	3,319
	共済費	40,000	29,012	10,988
	公租公課	380,000	346,500	33,500
	保険料	45,000	44,700	300
	電話料	200,000	155,717	44,283
	電気料	400,000	288,808	111,192
	上下水料	50,000	19,212	30,788
	ガス料	45,000	10,063	34,937
	需用費	150,000	147,970	2,030
	営繕費	200,000	197,209	2,791
	委託料	155,000	106,020	48,980
予備費	予備費	90,000	82,530	7,470
翌年度繰越金	繰越金	0	44,263	△44,263
合計		6,210,000	6,472,817	△262,817

２．平成20年度基金会計決算書

（平成20年４月１日～平成21年３月31日）

収入総額　￥19,289,975
支出総額　￥　168,000
差額残額　￥19,121,975（翌年度繰越金）

収入の部　（単位：円）

科目	予算額(A)	決算額(B)	増(B−A)減
前年度繰越金	18,278,137	18,278,137	0
繰入金	300,000	850,000	550,000
雑収入	111,863	161,838	49,975
合計	18,690,000	19,289,975	599,975

支出の部　（単位：円）

科目	予算額(A)	決算額(B)	増(A−B)減
育英奨学金	168,000	168,000	0
会館維持費	1,000,000	0	1,000,000
基金	17,522,000	0	17,522,000
翌年度繰越金	0	19,121,975	△19,121,975
合計	18,690,000	19,289,975	△599,975

３．特別会計

90周年記念事業積立金18年度　￥1,043,874
90周年記念事業積立金19年度　￥1,064,420
90周年記念事業積立金20年度　￥1,072,299
合　計　￥3,180,593（翌年度繰越金）

監査報告

平成20年度下松工業会会計、基金会計、特別会計について関係帳簿及び証拠書類を照合監査した結果、正確かつ適正であることを認めます。

平成21年４月９日

社団法人　下松工業会　　監事　西林伸治

監事　松本　勇

監事　石田和久

３号議案　平成21年度事業計画（案）

１．組織の充実と強化

・既存支部の充実を図ると共に、支部のない地域での支部発足を目指す。

２．広報活動

（１）会報No40号発行、会報は従来とおり、１年に１回の発行とする。

（２）ホームページはコミュニケーションの場として、維持管理の充実を計る。

３．文化、レクリエーション活動

・記念講演は引き続き行い、会員のニーズに沿ったものを実施する。

・ゴルフ、ボウリング、麻雀大会の実施。

４．下工ビジネスネットワーク（略称＊BNW）

①会員増のPR（参加者を募集中）

②農産物産直市（毎週土曜日）開設定例化（出品者を募集中）

③下松観光絵葉書発行（市制70周年記念式典を視野に販売予定）

④その他発展的事業の調査・検討

５．調査研究委員会の開催

安定収入の実現に向けての取組み

４号議案　平成21年度予算

１．平成21年度（社）下松工業会会計予算書

（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

収入の部　（単位：円）

項目		予算額(A)	前年度決算額(B)	増(A－B)減
同窓会収入		3,283,537	3,643,746	
	入会金	775,000	745,000	30,000
	年会費	1,700,000	1,691,920	8,080
	運営基金	570,000	563,630	6,370
	その他の収入	238,537	643,196	△404,659
工業会館収入		2,851,600	2,747,900	
	使用料	1,000,000	896,300	103,700
	賃貸料	1,851,600	1,851,600	0
雑収入	雑収入	600	475	125
前年度繰越金	繰越金	44,263	80,696	△36,433
合計		6,180,000	6,472,817	

支出の部　（単位：円）

項目		予算額(A)	前年度決算額(B)	増(A－B)減
会務運営費		3,205,000	3,604,132	△399,132
	人件費	470,000	419,144	50,856
	会議費	150,000	126,400	23,600
	旅費	180,000	197,470	△17,470
	慶弔費	185,000	244,000	△59,000
	会報費	500,000	595,455	△95,455
	通信費	750,000	659,398	90,602
	事務費	300,000	309,421	△9,421
	行事費	150,000	145,044	4,956
	基金	450,000	850,000	△400,000
	表彰費	20,000	20,000	0
	記念品料	50,000	37,800	12,200
会館運営費		2,835,000	2,741,892	93,108
	人件費	1,400,000	1,396,681	3,319
	共済費	30,000	29,012	988
	公租公課	380,000	346,500	33,500
	保険料	45,000	44,700	300
	電話料	170,000	155,717	14,283
	電気料	300,000	288,808	11,192
	上下水料	30,000	19,212	10,788
	ガス料	20,000	10,063	9,937
	需用費	150,000	147,970	2,030
	営繕費	200,000	197,209	2,791
	委託料	110,000	106,020	3,980
予備費	予備費	140,000	82,530	57,470
次年度繰越金	繰越金	0	44,263	△44,263
合計		6,180,000	6,472,817	

２．平成21年度基金会計予算書

収入の部　（単位：円）

科目	予算額(A)	前年度決算額(B)	増(A－B)減
前年度繰越金	19,121,975	18,278,137	843,838
繰入金	450,000	850,000	△400,000
雑収入	112,025	161,838	△49,813
合計	19,684,000	19,289,975	394,025

支出の部　（単位：円）

科目	予算額(A)	前年度決算額(B)	増(A－B)減
育英奨学金	168,000	168,000	0
会館維持費	1,000,000	0	1,000,000
基金	18,516,000	0	18,516,000
翌年度繰越金	0	19,121,975	△19,121,975
合計	19,684,000	19,289,975	394,025

３．特別会計

90周年記念事業積立金

平成18・19・20年度積立金残高　¥3,180,593

平成21年度積立額（目標額）　¥1,000,000

平成22年度繰越額　¥4,180,593

５号議案

１．母校創立90周年記念事業準備委員会の設置について

・創立90周年記念事業準備委員会の設置

役員の選任については理事会で検討する

６号議案

１．公益法人制度改革の対応について

・公益法人制度改革推進委員会の設置

役員の選任及び運営に関する予算計上については理事会に一任する

受付

母校ブラスバンドが総会前に演奏

総

司会（石丸）

講演会

講演会聴衆風景

野田会長

井川市長

村上校長

梅本議長

槌尾専務

監査報告（西林）

岡野副会長（東京支部長）

荒谷副会長（大阪支部長）

野末副会長（九州支部長）

新入会員

会

母校だより

【全日制】

今年度は下松工業高校創立88年目にあたり、まもなく90周年を迎えます。同窓会の皆様には日頃から物心両面のご協力をいただくとともに、多くの方に、諸行事にご参加をいただきました。感謝しております。

20年度末の異動により、9名の教職員が転出入しました。また、４月８日には160名の新入生を迎えることができました。

学校運営面においては、ひきつづき学校評価（内部評価、生徒や保護者による外部評価、生徒による授業評価）を実施しています。19年度より学校の目標及び到達状況、課題等を示した学校自己評価書を作成しています。その中で学校評議員５名と保護者代表3名を加えた８名の学校関係者評価委員会にこの学校評価書を提示し、評価を頂きました。この会の委員長は昨年度から同窓会の槌尾様にお引き受け頂いております。多くの貴重な意見を伺い、今年度の学校教育の改善に繋げ、さらに伝統ある質の高い下松工業高校の教育を目指していきたいと思っています。また、自己評価書の内容につきましては学校のホームページに掲載しています。多くの同窓生の厳しく、温かいご意見をお寄せ頂ければと願っております。

学習面においては、基礎学力を補うためのステップテストの実施や危険物取扱者乙種をはじめ各種資格検定に臨み、20名以上の生徒が卒業時に山口県高等学校等職業教育技術顕彰やジュニアマイスター顕彰を受けることができました。また、システム機械科3年生がものづくり匠の卵技能競技大会（溶接）において最優秀賞、山口県工業関係高等学校溶接競技大会優良賞（２名）を受けました。高校生ものづくりコンテスト山口県大会においては、電子回路組立部門第2位となり中国大会出場、化学分析部門は第3位でした。

一昨年実施した生徒の課題研究発表会は、昨年度は体育館の耐震補強工事（９月～２月）のため実施できませんでしたが、今年度は2月中旬に本校体育館にて地元の企業の方や中学校関係者（教員、生徒、保護者）を招き実施する予定です。

昨年１年間の皆勤（欠席、遅刻、早退が１回もない）生徒数が学校全体の54%と半数以上であり、更にこの伝統を守っていきたいと思っております。

部活動における、昨年度の結果は表の通りです。運動部では登山部の全国高校総合体育大会第３位や、ハンドボール部の中国大会準優勝、弓道部団体２位、登山部団体４位などの成果を上げることができました。現在、各部とも６月からの県高校総体に向けて一層の練習に励んでいるところです。すでにハンドボール部は中国大会県予選で第２位となり、弓道部も団体で、剣道部は個人で中国大会出場を決めています。また、文化部では全国高校総合文化祭奨励賞を写真部が受け、マイコンカーにおいては中国大会で上位に入り、全国大会（北海道）３年連続出場を果たしてくれました。ロボット競技大会では山口県大会３位となり全国大会に出場することができました。今年度こそは各種目とも、全国で上位入賞してくれることと願っております。

【進路状況】

今春卒業した生徒の進路状況は下記の表の通りです。昨年度は製造業の好調さがあり、求人数は798人、求人倍率も６倍という状況になりました。就職者数は全体の88.1%、その8割が県内企業に就職することができました。これも同窓生、諸先輩のこれまでのご活躍、ご努力のお陰と、心より感謝いたしております。また学校においても進路指導の一環としてキャリアセミナーやようこそ先輩事業など、同窓の方々の体験をもとにした貴重な講話を伺うことのできる事業を実施し、生徒にとって大変ためになるお話を聴く機会となりました。今年も実施を計画していますので、その折りは宜しくお願い致します。

最後になりましたが、今まで以上に社会に有為な人材を輩出するために、基礎・基本を重視し、基本的生活習慣やコミュニケーション能力を身につけさせることに重点を置いた指導を行いたいと思っております。今後とも皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

部活動及びものづくりコンテスト等の主な成績

（平成20年４月～平成21年３月）

【部活動】

〈運動部〉全国大会　☆登山部（高校総合体育大会団体３位）
☆ハンドボール部（国民体育大会６名出場）

中国大会　☆ハンドボール部（準優勝）
☆弓道部（団体２位、個人６位、個人２名出場）
☆剣道部（個人１名出場）
☆登山部（団体４位）
☆ソフトテニス部（個人２名出場）
☆バスケットボール部（ミニ国体３位、１名出場）

〈文化部〉全国大会　☆写真部（全国高校総合文化祭奨励賞）

【ものづくりコンテスト等】

◎全国高等学校ロボット競技大会出場（県大会３位）
◎電子回路組立部門（情報電子科出場）県大会２位、中国大会出場
◎化学分析部門（化学工業科出場）県大会３位
◎ものづくり匠の卵技能競技大会（システム機械科出場）溶接職種…最優秀賞
◎県工業関係高等学校溶接競技大会…優良賞２名
◎ジャパンマイコンカーラリー中国大会（情報電子科出場）…全国大会出場

進路状況（平成21年3月卒）

区別		システム機械	電子機械	情報電子	化学工業	合計	%
卒業者		39	35	34	35	143	
進学	大学	0	2	7	1	10	
	短大・高専	0	0	0	0	0	
	専門学校等	2	1	3	1	7	
	その他	0	0	0	0	0	
	合計	2	3	10	2	17	11.9
就職	企業	36	30	23	31	120	
	自己・公務員等	1	2	1	2	6	
	合計	37	32	24	33	126	88.1
他	その他未定	0	0	0	0	0	0

【定時制】

今春の卒業生は６名でした。うち１名は正職就業をしながら卒業しました。そして、４名は製造業等に就職し、１名は在学中のアルバイトを継続しながら、自らの意志で就職を決定しようとしています。

正職就業卒業者	県内製造業等	アルバイト	卒業生
１名	４名	１名（１）	６名（１）

（　）数は女子生徒数

製造業への就職は生徒の工業に関する基礎的・基本的な知識と技術の習得はもちろんのことですが、これまで諸先輩方が御活躍されてきた賜と考えており、大変感謝しています。

さて、今年度は、１年10名（女子２名）・２年５名（女子２名）・３年7名・４年４名の計26名（女子４名）で新学期をスタートしました。

１年	２年	３年	４年	計
10名（２）	５名（２）	７名	４名	26名（４）

（　）数は女子生徒数

機械科の授業においては、資格取得の指導に力を入れ、生徒の意識も年々高くなってきています。授業開始前・放課後には、課外授業による受験対策を実施していますが、特に、危険物取扱者（乙種第四類）や電気工事士（第二種）の取得に成果が表れてきています。

また、恒例となりました８月下旬に開催される「笠戸島マリンイカダレース」においては、４年生が課題研究で製作した「イカダ」でレースに参加しています。昨年度は「デザイン部門」で準優勝し、これまで４年連続で入賞しており、本年度も「ものづくりの学校」として本校定時制の存在をアピールしていきたいと考えています。

最後に部活ですが、昨年は軟式野球部が、全国ベスト８、卓球部男子個人が全国大会３回戦まで進出しました。特に全国大会出場のための募金活動では、下松工業会の皆様方に大変お世話になり、ありがとうございました。本年度も６月６日（土）に山口高校を中心会場として、全国高等学校定時制通信制大会山口県予選が開催されます。本年度も各部が全国大会出場を目指し、夜遅くまで頑張っています。

運営基金御礼

下記の方々より、ご協力を頂きました。心より厚く御礼申し上げます。この募金は引続き募集いたしますので、何卒、ご協力賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

平成20年４月１日～平成21年３月31日

卒年	氏名	寄附額
武田薬品工業光支部		10000
C 40	クラス会	10000
E 49	クラス会	3000
E 63	クラス会	10000
M4	林　安彦	2000
M7	吉坂　正夫	1000
M8	北村　佐一	1000
M9	中屋　正仁	3000
M11	中屋　雪男	1000
M12	長廣　彦二	1000
M14	田原　保	1000
M14	三奈木秋二	1000
M15	岡村　賢治	1000
M16	中岡　浩史	1000
M16	原田　治幸	1000
M16	橋本　三男	2000
M17	谷口　文男	1000
M17	西本　孝美	1000
M17	三木　學	1000
M17	安永　惣一	1000
M18	原田　務	1000
M18	田村　敬次	1000
M19	平岡孝次郎	1000
M19	林　悟	1000
M20	益田弘三郎	1000
M20	宮田　勝	1000
M20	加藤　清彦	1000
M20	相本　幸夫	1000
M20	白石　直人	1000
M20	小田尾政人	1000
M20	内山　猛	1000
M20	中川　陽	1000
M21	前田　公一	1000
M21	清水　和美	2000
M22	左海　孝之	1000
M23	須磨　祐一	1000
M23	河野　知敏	1000
M23	近棟　昭久	1000
M23	武居　恒夫	1000
M23	山田　信義	1000
M23	菊原　俊明	4000
M24	坂根　茂	1000
M24	兼平　敦登	1000
M25	沖本　洋始	1000
M25	岡村　信男	1000
M25	弘中　辰男	1000
M25	清木日出男	1000
M25	小林　正	1000
M25	澄田　富男	1000
M25	小林　徹	5000
M26	河村　幸男	1000
M26	中本　利和	1000
M26	松本　憲治	1000
M26	藤富　幹夫	1000
M26	松村　敏和	1000
M26	東原　忠行	1000
M27	川端　修	1000
M27	山時　英男	1000
M27	大木　満	1000
M27	浅田　勇	1000
M27	原田　二郎	1000
M27	山根　宏朗	1000
M27	鷲頭　秀吉	1000
M27	清水　英雄	1000
M27	福田　善美	1000
M27	相本　晴信	1000
M27	実近　寛	1000
M28	宇田　利男	1000
M28	橋本　育茲	1000
M28	大川　洵	1000
M28	藤元　正俊	1000
M28	小川　壮六	1000
M28	鬼武　秀文	1000
M28	内山　忠雄	1000
M28	福原　明	1000
M28	戸村　武	2000
M28	中村　茂	2000
M29	片山　忠義	1000
M29	片山　一男	1000
M29	松本　照明	1000
M29	井内　昭	1000
M29	足立　元	2000
M30	松根　巌	1000
M30	米田　嘉一	1000
M30	小林　克己	1000
M30	宮本　春美	1000
M30	棟近　貢	1000
M30	木村　幹郎	1000
M30	樫部　昭栄	1000
M30	玉本　一雄	1000
M30	二町　健二	1000
M31	村田　紀雄	1000
M31	磯部　好男	1000
M31	木田　堯次	1000
M31	弘中　亨	1000
M32	長岡　正明	1000
M32	吉村　良人	1000
M32	村井　康訓	1000
M32	斉藤　正行	1000
M32	和田吉三郎	1000
M32	鶴田　守	1000
M32	藤中　健次	1000
M32	田中　靖昌	1000
M32	森本　武治	1000
M32	林　義弘	2000
M32	山本　秀治	1000
M33	広戸　一見	1000
M33	吉村昌三郎	1000
M33	長迫　博	1000
M33	山崎　利彦	1000
M33	田村　正義	1000
M33	久芳　龍男	1000
M33	林　修	1000
M33	原田　純	1000
M33	河野　清	1000
M34	江村　克己	1000
M34	池本　幸一	1000
M34	石川　和男	1000
M34	宮川　豊	1000
M34	杉尾　榮治	1000
M34	有田　禮二	1000
M34	宮本　照夫	1000
M34	毛頭　和則	1000
M34	林　亨	1000
M34	田村　保	1000
M34	藤井　実芳	1000
M34	田村　鞆利	1000
M34	佐々木勝紀	2000
M34	山本　和昭	5000
M34	浜本　正	5000
M35	波多野　智	1000
M35	田村圭史郎	1000
M35	小嶋　幸雄	1000
M35	山縣　健治	1000
M35	藤井　忠彦	1000
M35	三秋寿見郎	1000
M35	海野　征夫	1000
M35	村田　雄司	1000
M35	馬川静一郎	1000
M36	藤井　猛	1000
M36	小川　博己	1000
M36	三原　一彦	1000
M36	河口　烈	1000
M36	福谷　輝雄	1000
M36	村井　俊夫	1000
M36	藤本　旭	1000
M37	藤原松太郎	1000
M37	田村光之進	1000
M37	三浦　康浩	1000
M37	木村　好晴	1000
M37	濱埼　康幸	1000
M37	青木　哲郎	1000
M37	河本　信幸	1000
M38	相本　康男	1000
M38	山岡　弘幸	1000
M38	西村　忠夫	1000
M38	石川　公明	1000
M38	宝島　勝興	1000
M38	桑羽　玲	1000
M38	河元　俊明	1000
M38	浜中　浩	1000
M38	斉郷　征生	1000
M38	池永　文人	1000
M38	中本　英雄	1000
M39	道源　勝人	1000
M39	田村　泰公	3000
M40	山本　勝一	1000
M40	松永　喬	1000
M40	中村　丈夫	1000
M40	塚本誠一郎	1000
M40	玉野　皎祐	1000
M41	山根　和敏	1000
M41	船本　秀幸	1000
M41	中坪　哲治	1000
M41	岡森　隆一	1000
M42	福田　朗	1000
M42	長田　勝一	1000
M42	柳原　正典	1000
M42	藤原　健次	1000
M42	福島　操	1000
M42	有永　房夫	4000
M44	岩村　修	1000
M45	林　利美	1000
M46	島田　和義	1000
M47	徳吉　忠	1000
M47	笹瀬　泰男	1000
M47	久保　一則	1000
M48	徳原　英昭	1000
M48	中村　久信	1000
M48	福光　良夫	1000
M49	秋山　悦三	1000
M54	下村　孝宏	2000
M61	村瀬　俊治	1000
M61	中倉　清臣	1000
MH6	水田　章夫	1000
MH13	矢野　力	1000

卒年	氏　名	寄附額
MH14	中村　静香	1000
MH15	打越勇喜夫	1000
MH16	中村　匡輔	1000
MH19	高橋　健司	1000
C12	吉廣　嘉市	1000
C12	金政　武雄	1000
C13	中谷　正	2000
C15	年光　盛人	1000
C15	山本眞太郎	2000
C15	奥野　耕平	7000
C16	國居　栄	1000
C16	松岡　庶	1000
C16	吉木　育雄	1000
C17	長井　稔	1000
C18	髙藤　広夫	1000
C18	亀田　成文	1000
C18	増本　安男	5000
C19	松森　義雄	1000
C20	配川　敬典	1000
C20	河畑　禮三	1000
C20	瀬尾　進	1000
C20	坂本　博	2000
C21	向井　治己	1000
C21	河村　俊次	1000
C21	福田　和人	1000
C22	荒谷実貴男	4000
C23	中山　秀夫	1000
C24	赤瀬　春之	1000
C24	内山　右三	1000
C25	中川　正夫	1000
C25	小笠原雄次	1000
C25	久行　昭治	1000
C26	梅光　忠義	1000
C26	渡辺　英男	1000
C26	末川　正満	1000
C26	藤井　保彦	1000
C26	中川　勲	1000
C26	津田　睦夫	2000
C27	江見　豊	1000
C27	西岡　忠	1000
C27	武居　康二	1000
C27	松村　寅彦	1000
C28	佐川　雄美	1000
C28	礒部　雅夫	1000
C28	田中　忠	1000
C28	宮武　博文	1000
C28	清水　明彦	1000
C28	山本　惇	1000
C28	田中　実	1000
C28	弘実　法造	1000
C28	初岡　憲成	1000
C28	築山　昌史	1000
C29	山本　一朗	1000
C29	清水　博晴	1000
C29	岩本　利彦	1000

卒年	氏　名	寄附額
C29	中野　利明	1000
C29	阿川　悟	1000
C29	岡　亮宏	1000
C29	下村　和美	1000
C29	石村　進	1000
C29	吉野　義一	1000
C29	河村　正弘	1000
C29	有吉　安治	1000
C29	福永　幸子	1000
C30	廣中　典夫	1000
C30	大中　宏道	1000
C30	小川　清	1000
C30	佐藤　通	1000
C30	花田　芳枝	1000
C30	蕗　利彦	2000
C30	出尾　路子	5000
C31	末岡　治明	1000
C31	小笠原　奨	1000
C31	清木　元博	1000
C31	藤村　浅子	1000
C32	福田　尚	1000
C32	神田　一勝	1000
C32	石丸　顕郎	1000
C32	河村　一	2000
C32	小林　勝	10000
C32	吉井　昭治	1000
C33	日野　保恵	1000
C33	髙山　佳昌	1000
C33	藤井　敦	1000
C33	西本　慶二	1000
C33	森下　勲	1000
C33	難波　伸次	1000
C33	河口　俊彦	1000
C33	永瀬　幸子	1000
C33	石川　達紘	5000
C34	西川　達次	1000
C34	西川　光昭	1000
C34	清木　崇	1000
C34	小林　哲士	1000
C34	藤田　圭子	1000
C34	入海　鉄男	1000
C34	義松　則行	1000
C34	奥村フサ子	1000
C34	野末　育利	1000
C34	中原　悠紀	1000
C34	松本　勇	1000
C34	髙村　幸江	1000
C34	小川　伸夫	1000
C34	福田　護	1000
C34	林　光恵	1000
C34	奥野　勲	1000
C34	竹山岩太郎	1000
C34	足立恵美子	1000
C34	大塚　強夫	2000
C34	橋本　信之	2000

卒年	氏　名	寄附額
C34	大西　徹典	2000
C34	坂本しずよ	5000
C35	内山　正行	1000
C35	門坂　俊二	1000
C35	岡本　正輔	1000
C35	中村　巌	1000
C35	野本　紀久	1000
C35	松村　武士	1000
C35	堀江　明	1000
C35	猫沖　眞治	1000
C35	藤村　和夫	1000
C35	岡本　栄伸	1000
C35	中山　哲男	1000
C35	鳴井　衛	1000
C35	藤井　克己	1000
C35	岡　登志美	2000
C35	宮野　光盛	5000
C36	山縣　峻	1000
C36	竹重　浩祐	1000
C36	清木　義晴	1000
C36	松村　豪夫	1000
C36	浜谷　和昌	1000
C36	中村　博兆	1000
C36	守田　隆司	2000
C36	土井　邦彦	2000
C37	槻館　憲之	1000
C37	藤井　久世	1000
C37	濵田　隆二	2000
C37	中村　忠士	2000
C38	中野　隆之	1000
C38	守友　健一	1000
C38	松野　端輝	1000
C38	山本　一夫	1000
C38	松村　元博	1000
C38	関　信行	1000
C39	大浦　義明	1000
C39	山本　邦雄	1000
C39	仁科　昭行	1000
C39	大田　六郎	1000
C39	藤田　文明	1000
C39	金岡　幸雄	1000
C39	守田　秀昭	1000
C39	宝迫　和美	1000
C39	小林　伸雄	1000
C39	藤本　光	1000
C39	清水　薫	1000
C39	丸山　喜三	1000
C39	藤井　敏之	1000
C39	西村　秀俊	5000
C40	岡野　傳司	5000
C40	小林　孝二	1000
C40	酒井　光正	1000
C40	山根　親雄	1000
C40	貝塚　義博	1000
C41	重岡　哲夫	1000

卒年	氏　名	寄附額
C41	網永　俊彦	1000
C41	垰　輝男	1000
C41	山本　晃	1000
C41	竹内　和子	1000
C43	山部　進	1000
C44	山本　哲夫	1000
C45	反田　快舟	1000
C47	山本　泉	1000
CH1	土田　典生	1000
CH2	髙松　昌輝	1000
CH6	片桐　正博	1000
CH11	永友　直昭	1000
CH13	山岡　幸宏	1000
CH17	水野　博彰	1000
E38	沖本　義明	1000
E38	秋本　協徳	3000
E38	藤本　健治	3000
E38	早川　昭男	5000
E39	小林　宏明	1000
E39	上田　順二	1000
E40	海田　哲男	1000
E41	西方　幹治	1000
E41	岸村　敬士	1000
E41	西山　義明	2000
E42	林　功	1000
E42	別府　明敏	1000
E43	川村　満	1000
E43	中山　正三	1000
E43	田原　繁美	5000
E45	大長　修一	1000
E46	田中　敏昭	1000
E46	河本　滝美	2000
E47	清木　高治	1000
E47	石井　道明	1000
E47	林　頼文	2000
E47	市川　雅明	2000
E48	藤原　靖則	1000
E49	中原　克則	1000
E52	重永　弘子	1000
E52	竹谷　栄樹	3000
E56	松村　昌幸	1000
E57	萩　貴彦	1000
E58	三宅　勝志	1000
EH5	近藤　誠	1000
EH16	藤井　誉徳	1000
IH19	松本　聖弥	1000
IH20	藤村　海飛	1000
SH10	藤井　幸裕	2000
SH20	山本　敬洋	1000
T41	佐川　年旦	2000
T42	大畠　裕治	1000
T44	木原　保行	1000
T44	藤森　友則	1000
T46	三戸　七郎	1000
T56	山田　耕治	1000

90周年記念行事基金御礼

下記の方々より、ご協力を頂きました。心より厚く御礼申し上げます。この募金は引続き募集いたしますので、何卒、ご協力賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

平成20年４月１日～平成21年３月31日

卒年	氏名	寄附額
武田薬品工業光支部		20000
昭和電工支部		16000
出光支部		5000
C 40 クラス会		10000
E 49 クラス会		5000
M4	林 安彦	2000
M8	北村 佐一	2000
M9	中屋 正仁	6000
M11	中屋 雪男	2000
M12	長廣 彦二	2000
M14	田原 保	2000
M14	三奈木秋二	2000
M14	宝迫 一郎	6000
M15	徳本 正	2000
M15	岡村 賢治	2000
M16	中岡 浩史	2000
M16	橋本 三男	2000
M16	藤田 恵	2000
M17	谷口 文男	2000
M17	西本 孝美	2000
M17	吉田 満一	2000
M17	三木 學	2000
M17	安永 惣一	2000
M17	石原 佳雄	10000
M18	原田 務	2000
M18	田村 克己	2000
M18	田村 敬次	2000
M19	平岡孝次郎	2000
M19	林 悟	2000
M20	益田弘三郎	2000
M20	宮田 勝	2000
M20	岡本 和心	2000
M20	加藤 清彦	2000
M20	小田尾政人	2000
M20	相本 幸夫	4000
M20	下村 正行	4000
M21	清水 和美	2000
M21	前田 公一	2000
M22	左海 孝之	2000
M23	須磨 祐一	2000
M23	近棟 昭久	2000
M23	武居 恒夫	2000
M23	山田 信義	2000
M23	武居 博	2000
M23	菊原 俊明	6000
M24	和泉 友晴	2000
M24	兼平 敦登	2000
M24	坂根 茂	6000
M25	沖本 洋始	2000
M25	岡村 信男	2000
M25	弘中 辰男	2000
M25	清木日出男	2000
M25	小林 正	2000
M25	澄田 富男	2000
M25	小林 徹	10000
M26	河村 幸男	2000
M26	松本 憲治	2000
M26	藤富 幹夫	2000
M26	松村 敏和	2000
M26	東原 忠行	2000
M26	守富 慧	2000
M27	山時 英男	2000
M27	大木 満	2000
M27	浅田 勇	2000
M27	原田 二郎	2000
M27	山根 宏朗	2000
M27	鷲頭 秀吉	2000
M27	清水 英雄	2000
M27	福田 善美	2000
M27	相本 晴信	2000
M27	実近 寛	2000
M28	宇田 利男	2000
M28	戸村 武	2000
M28	橋本 育茲	2000
M28	大川 洵	2000
M28	藤元 正俊	2000
M28	中村 茂	2000
M28	鬼武 秀文	2000
M28	内山 忠雄	2000
M28	福原 明	2000
M29	片山 忠義	2000
M29	足立 元	2000
M29	片山 一男	2000
M29	松本 照明	2000
M29	井内 昭	2000
M30	松根 巌	2000
M30	米田 嘉一	2000
M30	宮本 春美	2000
M30	棟近 貢	2000
M30	木村 幹郎	2000
M30	樫部 昭栄	2000
M30	玉本 一雄	2000
M31	村田 紀雄	2000
M31	磯部 好男	2000
M31	中村 豊	2000
M31	棚田 貴	2000
M31	木田 堯次	10000
M32	長岡 正明	2000
M32	吉村 良人	2000
M32	斉藤 正行	2000
M32	鶴田 守	2000
M32	藤中 健次	2000
M32	田中 靖昌	2000
M32	林 義弘	4000
M32	山本 秀治	2000
M33	広戸 一見	2000
M33	吉村昌三郎	2000
M33	長迫 博	2000
M33	田村 正義	2000
M33	高橋 清明	2000
M33	林 修	2000
M33	原田 純	2000
M33	河野 清	2000
M33	渡邉 勲	2000
M33	舘野 健	2000
M34	山本 和昭	2000
M34	佐々木勝紀	2000
M34	江村 克己	2000
M34	池本 幸一	2000
M34	宮川 豊	2000
M34	有田 禮二	2000
M34	林 亨	2000
M34	山中 友義	2000
M34	棟安 紘一	2000
M34	宮本 照夫	4000
M34	浜本 正	10000
M34	毛頭 和則	2000
M35	小嶋 幸雄	1000
M35	波多野 智	2000
M35	田村圭史郎	2000
M35	山縣 健治	2000
M35	藤井 忠彦	2000
M35	海野 征夫	2000
M35	村田 雄司	2000
M35	馬川静一郎	2000
M36	藤井 猛	2000
M36	小川 博己	2000
M36	河口 烈	2000
M36	村井 俊夫	2000
M36	藤本 旭	2000
M36	三原 一彦	6000
M37	藤原松太郎	2000
M37	田村光之進	2000
M37	三浦 康浩	2000
M37	濱埼 康幸	2000
M38	山岡 弘幸	2000
M38	西村 忠夫	2000
M38	石川 公明	2000
M38	河元 俊明	2000
M38	浜中 浩	2000
M38	斉郷 征生	2000
M38	池永 文人	2000
M38	中本 英雄	2000
M38	宝島 勝興	4000
M39	道源 勝人	2000
M39	杉原 公	2000
M39	田村 泰公	6000
M40	山本 勝一	2000
M40	松永 喬	2000
M40	中村 丈夫	2000
M40	塚本誠一郎	2000
M40	玉野 皎祐	2000
M41	山根 和敏	2000
M41	船本 秀幸	2000
M41	中坪 哲治	2000
M42	福田 朗	2000
M42	長田 勝一	2000
M42	柳原 正典	2000
M42	藤原 健次	2000
M42	福島 操	2000
M42	有永 房夫	15000
M44	岩村 修	2000
M45	林 利美	2000
M46	島田 和義	2000
M47	徳吉 忠	2000
M47	笹瀬 泰男	2000
M47	久保 一則	2000
M48	徳原 英昭	2000
M48	中村 久信	2000
M48	福光 良夫	2000
M54	下村 孝宏	4000
M61	中倉 清臣	2000
MH6	水田 章夫	2000
MH13	矢野 力	2000

卒年	氏名	寄附額
MH14	中村　静香	2000
MH15	打越勇喜夫	2000
MH16	中村　匡輔	2000
MH19	高橋　健司	2000
C12	吉廣　嘉市	2000
C12	金政　武雄	2000
C13	中谷　正	2000
C15	奥野　耕平	2000
C15	年光　盛人	2000
C15	山本眞太郎	8000
C16	國居　栄	2000
C16	吉木　育雄	2000
C16	藤井　三好	4000
C17	長井　稔	2000
C18	高藤　広夫	2000
C18	亀田　成文	2000
C18	増本　安男	10000
C19	松森　義雄	2000
C20	配川　敬典	2000
C20	河畑　禮三	2000
C20	坂本　博	4000
C21	河村　俊次	2000
C21	福田　和人	2000
C22	森　正昭	2000
C22	荒谷実貴男	6000
C23	中山　秀夫	2000
C24	赤瀬　春之	2000
C25	武居　博	2000
C25	小笠原雄次	2000
C25	河村　邦彦	2000
C26	津田　睦夫	2000
C26	梅光　忠義	2000
C26	藤井　保彦	2000
C26	中山　勲	2000
C27	江見　豊	2000
C27	西岡　忠	2000
C27	松村　寅彦	2000
C28	佐川　雄美	2000
C28	礒部　雅夫	2000
C28	田中　忠	2000
C28	清水　明彦	2000
C28	金子　剛男	2000
C28	山本　惇	2000
C28	田中　実	2000
C28	弘実　法造	2000
C28	初岡　憲成	2000
C28	齋藤　順	10000
C29	清水　博晴	2000
C29	岩本　利彦	2000
C29	中野　利明	2000
C29	阿川　悟	2000
C29	岡　亮宏	2000

卒年	氏名	寄附額
C29	下村　和美	2000
C29	吉野　義一	2000
C29	有吉　安治	2000
C29	福永　幸子	2000
C30	廣中　典夫	2000
C30	大中　宏道	2000
C30	佐藤　通	2000
C30	花田　芳枝	2000
C30	出尾　路子	10000
C31	末岡　治明	2000
C31	小笠原　奨	2000
C31	清木　元博	2000
C31	藤村　浅子	2000
C32	河村　一	2000
C32	川村　俊彦	2000
C32	石丸　顕郎	2000
C32	吉井　昭治	2000
C32	小林　勝	10000
C33	日野　保恵	2000
C33	髙山　佳昌	2000
C33	藤井　敦	2000
C33	西本　慶二	2000
C33	萬徳　晴男	2000
C33	難波　伸次	2000
C33	河口　俊彦	2000
C33	上田　典弘	2000
C33	永瀬　幸子	2000
C33	石川　達紘	45000
C34	小林　哲士	2000
C34	藤田　圭子	2000
C34	野末　育利	2000
C34	橋本　信之	2000
C34	松本　勇	2000
C34	福田　護	2000
C34	林　光恵	2000
C34	奥野　勲	2000
C34	竹山岩太郎	2000
C34	足立恵美子	2000
C34	大西　徹典	4000
C34	大塚　強夫	8000
C34	野田　拳典	10000
C34	西川　光昭	2000
C35	門坂　俊二	2000
C35	岡本　正輔	2000
C35	藤井　晴雄	2000
C35	野本　紀久	2000
C35	松村　武士	2000
C35	堀江　明	2000
C35	藤村　和夫	2000
C35	中山　哲男	2000
C35	藤井　克己	2000
C35	岡　登志美	2000

卒年	氏名	寄附額
C35	曽田　正和	2000
C35	宮野　光盛	4000
C36	山縣　峻	2000
C36	竹重　浩祐	2000
C36	清木　義晴	2000
C36	守田　隆司	2000
C36	松村　豪夫	2000
C36	松永　義則	2000
C36	土井　邦彦	2000
C36	内山　洋彦	4000
C37	濵田　隆二	2000
C37	槻館　憲之	2000
C37	藤井　久世	2000
C37	藤井　通正	2000
C37	松野　勤	4000
C37	中村　忠士	4000
C38	守友　健一	2000
C38	松野　端輝	2000
C38	山本　一夫	2000
C38	松村　元博	2000
C38	関　信行	2000
C39	大浦　義明	2000
C39	山本　邦雄	2000
C39	仁科　昭行	2000
C39	藤田　文明	2000
C39	金岡　幸雄	2000
C39	守田　秀昭	2000
C39	宝迫　和美	2000
C39	小林　伸雄	2000
C39	清水　薫	2000
C39	丸山　喜三	2000
C39	藤井　敏之	2000
C40	岡野　傳司	10000
C40	小林　孝二	2000
C40	尾中　辰也	2000
C40	宮本　新二	2000
C40	酒井　光正	2000
C40	山根　親雄	2000
C40	貝塚　義博	2000
C41	重岡　哲夫	2000
C41	垰　輝男	2000
C41	山本　晃	2000
C41	竹内　和子	2000
C42	東　寿司	2000
C43	山部　進	2000
C44	山本　哲夫	2000
C45	反田　快舟	2000
C47	山本　泉	2000
C62	木村　博幸	2000
CH1	土田　典生	2000
CH1	金山　徹	2000
CH2	西　潤一郎	2000

卒年	氏名	寄附額
CH2	髙松　昌輝	2000
CH6	片桐　正博	2000
CH11	永友　直昭	2000
CH13	山岡　幸宏	2000
CH17	水野　博彰	2000
E38	沖本　義明	2000
E38	久野　梯二	4000
E38	藤本　健治	4000
E38	秋本　協徳	6000
E38	早川　昭男	10000
E39	上田　順二	2000
E39	井上　孝洋	2000
E40	海田　哲男	2000
E41	西方　幹治	2000
E41	岸村　敬士	2000
E41	田中　一成	2000
E41	西山　義明	2000
E42	川口　実	2000
E42	林　功	2000
E43	川村　満	2000
E43	中山　正三	2000
E43	田原　繁美	10000
E43	浅本　輝明	10000
E44	山本　博美	2000
E45	大長　修一	2000
E46	河本　滝美	8000
E46	田中　敏昭	8000
E47	林　頼文	2000
E47	清木　高治	2000
E47	市川　雅明	2000
E47	石井　道明	2000
E48	藤原　靖則	2000
E49	中原　克則	2000
E52	竹谷　栄樹	6000
E54	山田　顕士	2000
E56	松村　昌幸	2000
E57	萩　貴彦	2000
E58	三宅　勝志	2000
EH5	近藤　誠	2000
EH16	藤井　誉徳	2000
IH20	藤村　海飛	2000
SH10	藤井　幸裕	2000
SH20	山本　敬洋	2000
T41	守田　一登	2000
T41	佐川　年旦	2000
T42	大畠　裕治	2000
T44	木原　保行	2000
T44	藤森　友則	2000
T46	三戸　七郎	2000
T56	山田　耕作	2000

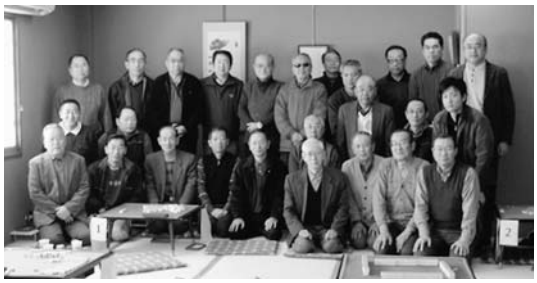
本部行事この一年

○第17回七彩会ゴルフ大会

平成20年10月11日　白須那カントリークラブ
76名参加
優　勝　M32　齋藤　正行
準優勝　C32　海田　　勉

○親睦麻雀大会

平成21年２月８日　下松工業会館
優　勝　C44　山本　哲夫



○親睦ボウリング大会

平成21年３月３日　下松スポーツセンター
優勝　母校（E60）原田英典

○第２回「学年幹事会」懇親会

平成20年10月25日　下松工業会館
組織強化の一環として、昨年に引き続き第2回の学年幹事会懇親会を開催した。本部としては、若い彼等のエネルギーに期待！

支　部　総　会

東京支部

2008年度の東京支部総会を11月31日に開催いたしました。当日は天候に恵まれ、前に東京タワー、後ろに国会議事堂が控える霞ヶ関ビル33階からの眺望も素晴らしく、すがすがしい快晴の秋空のもと、支部総会及び懇親会を行ないました。

支部総会は学校より村上正美校長先生、本部より野田会長、槌尾理事の列席を仰ぎ、会員30名参加のもと執り行ないました。総会では岡野東京支部長の挨拶、野田会長挨拶の後、村上学校長の挨拶へと移り、野田会長による故郷の近況ならびに工業会のおかれている状況など、また、村上校長による本校の在学生の近況とヤングパワーの活躍などのお話を聞き、会員一同、久々に故郷下松へのおもいを馳せることが出来ました。

議題としては下松工業会の法人法改正に伴う工業会の対応等の報告などが槌尾理事からなされました。支部からは昨年、神宮で活躍した本校「定時制軟式野球部」の現地応援を充実することを目的として応援メンバーを募る提案をさせていただき、18名の応援者の組織が出来上がりました。そのうちから支部幹事１名、世話人を１名選出して今後、活動していくことになりました。これからもメンバーを募集して行きたいと考えております。

懇親会では30名の会員同士が知り合い、親睦を図れることを旨に今回は各自一言の自己紹介をしていただきました。会員の皆様は色々な場で活躍されている人が多く、皆様、各自の紹介に興味深々と聞き入っておられました。なかでも、当日、紅一点のシャンソン歌手山崎礼子様（C32）からはシャンソンをご披露いただき、会場は万来の拍手の嵐に沸きました。また、最年長の有馬緑様（M12）からは「長生きのこつは足を鍛えることなり」のお話もあり一同、そろって感銘を受けた次第です。このようにして懇親会は短い時間ながらも和やかに楽しく、和気あいあいと進み、お開きの時間を迎え、最年長の有馬様の万歳三唱で来年の再開を誓い合ってお開きと致しました。

今後も東京支部幹事会としては企画に工夫を凝らして良い会となるよう頑張りたいと思います。この

会報をみられた方で関東在住の方は是非、来年の支部総会に参加いただきますようお願い申しあげます。「100人参加の支部総会」を目指しております。

（幹事　藤井）

〈2009年度の東京支部総会の案内〉
日　時　2009年11月29日（日曜日）14：00から
場　所　東京　霞ヶ関ビル35階東海大学校友会館内
連絡先　東京支部長　岡野傳司
TEL　0466－33－5346

柳 井 支 部

平成21年２月28日　柳井市「ベルゼ」　40名参加

柳井支部では、２月28日(土)に柳井市「ベルゼ」で第25回総会を開催しました。

藤沢支部長の挨拶に始まり、懇親会では久しぶりの再会に話も弾み、会員の近況報告、アトラクション等々、瞬く間に時間は過ぎ去り、盛会裡に終えることができました。皆さんのご協力に感謝する次第です。

さて、柳井支部では発足当初の低迷を乗り越え、最近では総会に例年40名前後の皆さんに集まっていただけるようになり、隔世の感が致します。これもひとえに支部会員の皆様のご理解とご支援があったからだと感謝しています。また、柳井支部独特、恒例の「じゃんけん大会」も写真に見られますように、多くの会員から景品の提供を頂き、大人気のなか、長く続いています。今年は藤田圭子さん（C34）が優勝されました。

これからも、柳井地区に集う同窓生の親睦をはかり絆を大切に活動していきたいと思います。

来年の総会でまたお会いしましょう。　（事務局）

周防大島支部

平成20年11月26日　竜崎温泉

川端支部長他19名出席

周 南 支 部

平成20年10月18日　ザ・グラマシー

山本支部長他30名出席

クラス情報

EH１　同窓会

去る１月３日、卒業してちょうど20年目の節目の年に、卒業して初めての同窓会を開催しました。当日は両組の担任をされた岡村先生、松井先生にもご臨席を賜り、お元気そうな姿を拝見でき、参加者一同大変嬉しく思いました。

懇親の場では、酒を酌み交わしながらそこかしこに歓談の花が咲き、旧交を温めることができました。余興として学生時代の写真をプロジェクターで紹介したり、文化祭のビデオを上映したりしましたが、学生服を着た自分たちの姿に、笑いが飛び交う場面もありました。

今回は都合がつかず、残念ながら出席できなかった方もありますが、これを機に下工同窓生の絆を深めていきたいと思います。最後に、今回の同窓会開催にあたりまして、下工会事務局から多大なお力添えを頂きました。この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。（幹事一同）

E49　クラス会（兼ゴルフ大会）

ゴルフには自信のある？？10名が朝から中須ゴルフ倶楽部でゴルフを楽しんだ。珍プレイで笑いがあり、ナイスショットで歓声も上がり、スコアーは二の次で非常に楽しい日中だった。

また、夕方から下松駅北口の「割烹　升吉」で、９名が合流し19名の懇親会になった。卒業して34年間の近況報告では、各人なりに苦労してきた話が多く聞けた。その後も夜遅くまで飲み明かして次回の再会を約束して解散となった。

（内山和美）

47合同同窓会

平成20年８月16日土曜日、下松工業会館にて昭和47年度卒業生の同窓会を開催。

機械科、工業化学科、電気科合同での初めての同窓会であり、どの程度の参加者があるか心配されたが、機械科12名、工業化学科14名、電気科12名の総勢38名の参加があった。

36年前にタイムトラベルしたかのように、一気に高校時代に逆戻り、時を忘れ懐かしい話に華が咲いた。２時間の宴は一瞬にして終わってしまったが、又の再会を約束し、同窓会は終わった。

出来れば４年に一度、同窓会を開催したい。

（幹事一同）

C38クラス会

去る11月16日、笠戸島ハイツに於いて、昭和38年工業化学科卒業生の同窓会を１泊２日で23名の参加のもとで実施した。

懐かしい面々に久し振りに再会し、積もる話に盛上がり宴会も瞬く間に過ぎ、その後も夜遅くまで話も尽きることなく楽しい時間を過ごすことができた。今も現役で頑張っている者、地域でボランティア活動に精出している者、自分の趣味で毎日楽しんでいる者、また野良仕事に励んでいる者と各自思い思いに生活をエンジョイしている近況報告に、皆、元気を貰ったような同窓会であった。

３年後、元気で再会を楽しみに各々家路についた。

（村岡教治）

関東M35ミニクラス会

関東地区に住むM35同窓生がミニクラス会（会員数：16名）を開催しました。

今年は、馬川静一郎氏が幹事で、千葉市海鮮の国「波奈本店」で開催し、来年は海野征夫氏が幹事で再会することにしました。

M32一組クラス会

「人生七十古来稀なり」古稀の賀寿を迎え、９月24日(水)国民宿舎大城に18名の昔の学徒が、卒業後半世紀を記念して集まり、大いに旧交をあたためた。

今回のクラス会では全員が色紙に祝詞署名を行い、記念に全員が１枚ずつ持ち帰ることとした。全員の３分間スピーチの後、日本百名山完登を見事に達成した柏木孝則君の報告会が１時間半にわたって行われた。

圧巻は想像を絶する困難と戦いながら、百名山に挑戦する姿が見事にスクリーン上に映し出され、急峻な山岳風景、岩場の登攀、頂上に立つ喜び、美しく咲いた各種の高山植物、そして満天の星空、上映の１時間30分はまさに没我の境地にいる心地であった。

今回のクラス会は11時開始、終了は17時30分で、６時間30分にわたる長丁場であった。その間、杯を汲み交わし、おおいに歓談し、下工に学んだ縁を喜び合った。

最後は校歌斉唱、閉会の詞、１本締め、再会を誓って名残を惜しみながら解散した。　　（林通生）

M27会

平成15年１月発足　会員21名（新加入者歓迎）
代表幹事：清水英雄
幹　　事：相本晴信、清水誠、林一成、実近寛
事務局長：弘実法造
集会：(年２回）暑気払い、新年会

「ゆる体操」のすすめ

周防大島町　M35　川岡善三

私は平成13年６月、11年間携わった「ザ・モール周南」を最後に定年退職、故郷の大島で「みかん」や「野菜」づくりを楽しんでいます。

北海道勤務の47才の時「リンパ腫」の摘出手術を札幌医大で受け、その時人間は元気・健康の重要性を痛烈に感じました。

今大島に住んでいることも、自然のなかで生きたいという願望も、あの病気のおかげであると逆に感謝しています。

その後、健康を実現する為に多くのチャレンジをし、無理も致しました。自分を痛め、努力することが、健康を実現する唯一の道であると信じ切って何の疑いも持たなかったのです。

平成15年の末に「生涯現役シンポジウム」で「ゆる体操」に出会い、今日迄継続しています。

寝ゆる黄金の３点セット

効能：腰痛・不眠・疲労の改善、足腰のだるさ・むくみ・冷えの解消、美脚、ダイエット、転倒予防、大腰筋・センターの強化　ほか

1　腰モゾモゾ体操

あお向けになり、両ひざを立て、両手・両足を軽く開き、力を抜く。その状態で、「モゾモゾ」と声に出しながら、腰を床にかるくこすりつけるようにして左右にユッタリと動かし、ときほぐれるようにゆるめる。

2　すねプラプラ体操

あお向けになり、両ひざを立て、力を抜く。左脚のひざよりやや太もも寄りに右脚をかける。「プラプラ」と声に出しながら、右脚のひざから下を上下にユッタリとゆする。左右の足を入れ替えて同様に行う。

3　ひざコゾコゾ体操

あお向けになり、両ひざを立てる。左ひざに右脚のふくらはぎをのせ、力を抜く。ふくらはぎの痛気持ちいい場所をさがしながら、「コゾコゾ」と口に出しながら、ふくらはぎがときほぐれるように前後にユッタリを動かす。左右の足を入れ替えて同様に行う。

私たちの講習は総てボランティアで、無料です。

お一人でも多くの方がこの「ゆる体操」を実践され、元気・健康で楽しい人生を全うされるよう祈念しています。

お問い合せ先
周防大島町社会福祉協議会
東和活動センター　0820－78－2207

社会人になって思うこと

IH21　兼石　明

私が高校生という立場から社会人という立場になって、勉強の面で違いをとても感じました。

高校生の時は、お金を払って勉強をしていて、正直勉強するもしないも個人の勝手というところがありましたが、社会人になると、お金をいただいて、勉強させていただくという形になり、会社は私達の可能性にお金を投資しているので、その期待に応えるために、数々の研修等を自ら学ぶ姿勢を大切にしていかなければならないと感じました。

またミスという面でも違いを感じました。

高校では、いろいろな事に挑戦していく上で、ミスは許され、むしろミスして学ぶというような感じでしたが、社会人となった今、いろいろな方からミスを恐れるなと言われます。ですが、意味として決してミスをしてよいという訳ではなく、数々のミスを想定し、ミスをしないように挑戦していくというようなことが必要となっていると思うので、考えながら挑戦していきたいと思います。

社会人となり、高校の時とは違うことが本当に多くあります。その一部を今回紹介させていただきました。これからも違いに対応しがんばりたいと思います。

SH21　松永　麗

私の趣味は釣りやスノーボードなどです。

近くに釣りに行くのには、自転車などでよかったのですが、遠くに行くときは車を使います。

今、私が乗っている車は、4月の初めから乗りだした姉にもらった傷物の車です。できることなら、一生、無事故無違反でいたいです。そしてお金を貯めて、新型プリウスを5年以内に買いたいと思います。5年後にはどのくらい安くなるのか、とても気になります。

高校に入学した一年目は友人ができるかどうかや3年間続けられるかなど、色々な不安がありました。しかしそんな不安も、1カ月か、2カ月もすれば、全く気にしなくてもよい、楽しい生活になっていきました。それはクラス全員が男ということや、楽しい人達ばっかりだったことが大きかったからだと思います。会社では同期が7人と少なめですが、高校のときと同じく早くに、大勢の人と仲良くなり、上司の方に対しては、上下関係や尊敬の気持ちを忘れないよう接したいと思います。

私が就職した企業では現在、不況の波により一部製造ラインが停止しているとのことですが、不況の波が早くに去り、将来そんなこともあったなあと、酒のつまみ話にできるよう、頑張りたいと思います。

SH21　光井大倫

高校卒業後、まもなく3ヶ月が過ぎようとしています。毎日一生懸命に仕事を覚えようとしています。社会人になって思うことは、学校とは違う所です。今までは先生・先輩・後輩という人間関係が主でしたが縦だけでなく横の関係があり様々な年の方々と接するという事です。親と同じぐらいの方や上の方と一緒に仕事をすることです。積極的にコミュニケーションして行く事を心掛けています。又、働く中で挨拶・健康管理・意見を述べる事・志を持って仕事をしていく事の重要さを改めて感じました。中でも健康管理には力を入れようと思います。1人が休むと周りの人のシフトが変わったり迷惑をかけるなど責任を感じます。下松工業での体育や部活のおかげで今は体力があり、今後も健康でいれるように努力していくつもりです。社会に出て働いて給料を貰いお金を稼ぐ大変さを知り、高校に通わせてくれた親にとても感謝しています。学生の時には気付きませんでしたが、私達は沢山の人々に支えられて来て今の自分があるのだと思いました。この感謝の気持ちを忘れずに、これからは一社会人として会社を通じ社会に貢献し、支えていく側になれるよう努力していきます。

平成20年度学年別幹事一覧表

組	氏　名	勤　務　先
M	梅田　宏輝 田中　大毅	㈱日立製作所 カンロ光工場
S	松永　麗 光井　大倫	コバレントマテリアル ㈱トクヤマ
I	兼石　明 松田　佳樹	武田薬品光工場 光消防署
C	中村　健人 藤井　望	東ソー分析 東ソー㈱
M4	河添　幸次	北斗工事

謹んでご冥福をお祈りいたします

社団法人　下松工業会

（平成20年度会報No.39号記載以降
事務局に連絡があった方のみ）

正会員物故者

卒　年	氏　名	住　所
M 4	林　安彦	光市
M11	福田　光一	光市
M14	藤井　幸	下松市
M15	荒瀬　孝行	山口市
M16	石井　基夫	下松市
M16	小林　正彦	宝塚市
M16	野村　修	周南市
M17	藤村　保二	柳井市
M17	吉田　満一	周防大島町
M18	石崎　昌幸	防府市
M22	竹尾　馨	下松市
M22	中倉　義視	岩国市
M26	林　茂太	下松市
M26	岡村　隆夫	光市
M28	弘中　省三	下松市
M31	武居　秀夫	奈良県
M34	田中　武司	光市
M34	田辺　公幹	下松市
M35	竹尾　輝秀	下松市
M39	木村　勝彦	周南市
M39	村瀬　健二	柳井市
M40	塚本誠一郎	柳井市
M41	小川　達生	田布施町
M42	河村　恵次	下松市
M42	久村栄次郎	光市
M55	吉田　秀明	周南市
C 6	山縣　茂	下松市
C 9	河内　敏典	防府市
C 9	藤本　清治	周南市
C12	今田　一男	周防大島町
C16	磯村嘉千雄	周南市
C16	神田　利夫	下松市
C16	田中　武司	周南市
C18	河村　重雄	下松市
C18	米奥　善登	岩国市
C20	加藤　博造	周南市
C26	高佐原一之	周南市
C28	藤田　豊彦	下松市
C29	橋本　健	光市
C35	水津　英敏	岩国市
C35	藤井　昭義	名古屋市
C39	田中　佳夫	岩国市
C40	小田　弘志	下松市
C40	道岡　篤	横浜市
C40	平井惣一郎	下松市
C41	三浦　隆	周南市
E38	武末　旭博	下松市
SH20	松宮　利樹	平生町
T41	木野　和敏	田布施町
P55	山崎　賢二	宇佐市

特別会員物故者

	氏　名	住　所
機械	石津　恵久	平生町
国語	藤村　公彦	周南市
教頭	松本　洸	柳井市

受章おめでとうございます

旭日小綬章　M16　内山悦治　下松市

受賞おめでとうございます

山口県選奨　C20　小西　守　光市

ご寄付（平成21年3月31日まで）

M27　原田　二郎　柏市　10,000円

野球部の後輩に感謝・感謝

M49　福田和美

平成20年の8月に入ってから実家山口の田舎から一通の手紙が届いた。中には、山口県下松市広報「潮騒」頑張ってる人　見〜つけた！（全国大会出場　下松工業高校定時制）と書いてあった。

8月に開催される全国高等学校定時制通信制体育大会への出場を決めた軟式野球部12人と卓球部1人の写真が載っていた。

私も昭和45年に下松工業高校定時制に入学、1年生「音楽部」2年生「野球部」3年生「英会話部」4年生「バレー部」と何一つ物になりませんでしたが後輩の頑張りを見て頼もしく感じました。

大会当日（13日）私も東西線「西葛西」の近くにある江戸川球場に行き、監督にご挨拶、「今回は今までにないチームが出来ました。いい試合が出来ると思います、期待してください。」しかし、野球経験者は3名とのこと。高校に入ってから初めて野球をする人がほとんど、また監督をして9年目、下松工業高校定時制を担当され今までに2回チームの存続危機を乗り超えて来られたそうです。

初戦の相手校は出場回数17回の栃木県立宇都宮工業高校という常連校です。我が母校は出場回数5回目。13日は快晴に恵まれ絶好の野球日和、初戦と言うことで緊張しているにも関わらず3対1スコアは以下の通り。

14日は、くまもと青陵高校と対戦　2対0で勝利。

15日は、横浜市立戸塚高校と対戦10対0で勝利。

16日は、悲願であった神宮球場まで私を連れて来てくれました。惜しくも徳風高校に1対6で負けましたが堂々のベスト8に輝きました。

本当におめでとうございます。母校の誇りです。

私も高校2年生のとき、野球部に所属していましたが神宮球場は遠い遠い「夢」の存在でした。今回、応援の方に伺ったところ夜の11時まで練習につぐ練習。もちろん、昼間は仕事が待って居ます。

この大会の趣旨でもある「働きながら学ぶ定時制・通信制の生徒に青春時代の喜びと希望を与えること」を見事に実行していました。

凄いことですね。また来年も神宮球場をめざして仕事に勉強に頑張ってください。後輩に感謝・感謝の年になりました。

事務局からのお知らせ

平成22年度定時総会

と　　き　平成22年５月15日(土）午後1時～
と こ ろ　下松市大字豊井1247番地（下松駅南）
会　　場　きらぼし館（きらぼしホール）
多数の参加をお待ちしています。

第18回七彩会ゴルフ大会ご案内

日　　時　平成21年10月７日(水）予定
会　　場　白須那カントリークラブ
スタート　アウト・イン　９時00分（20組）
参 加 費　2,500円
競技方法　ダブルペリア方式

七彩会麻雀大会

日　　時　平成22年２月上旬
会　　場　下松工業会館
会　　費　2,000円

七彩会ボウリング大会

日　　時　平成22年３月上旬
会　　場　くだまつボウリングセンター
会　　費　1,000円（くつ代自己負担）

＊ゴルフ・マージャン・ボウリングに参加希望の方は事前にご連絡ください。詳しいご案内をいたします。

平成21年度就任支部長

東洋鋼鈑支部	M51	日置　順治
下松市役所支部	M44	村本　継夫
武田薬品工業光支部	EH3	中西　博之
新笠戸ドック支部	MH13	吉田栄次郎
新日本石油精製㈱麻里布支部	C47	中野　　進

お願い

平成23年10月の母校創立90周年は２年余すことになりました。引き続き90周年記念事業基金の募金活動を暖かいご理解とご支援をお願い申し上げます。また、運営基金・年会費のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。また、年会費を個人・地域支部会員で前納されている方は年会費の欄を二重線で消していますが、もし消し忘れがありましたら消してください。よろしくお願いします。

▼下記については事務局にご連絡ください。

1．会員名簿の内容に変更がありました場合、姓・現住所の変更等必ずご一報ください。
2．会員で叙勲及びこれらに準ずる受章（受賞）をされた方ありましたらご連絡ください。
3．会員の方のご不幸がありましたらご連絡ください。
4．クラス名簿、支部別名簿、タックシールはすべて対応ができますので必要な場合はお気軽にお申し出ください。
　クラス会や支部総会案内の作成、発送の事務も行いますのでご利用ください（但し、実費はいただきます)。

“勧誘・振込詐欺にご注意”

母校・同窓会等の名を借りた、振込詐欺・新聞広告や資格取得の勧誘或いは名簿作成、同窓会名鑑の企画と言って、母校・同窓会以外の不詳団体から、郵便、電話があると聞いております。電話での勧誘並びに、母校又は同窓会の署名（学校長又は会長名）のないものは一切受け付けないでください。

支部発足にご協力ください

（社）下松工業会の充実を図るには地域の要になる支部の存在は不可欠です。下記地区で発足にご協力頂ける方は是非とも下松工業会事務局へご一報をお願いします。なお、何も下記地域に限定するものではありません。
岡山県、広島県、愛媛県、香川県、宇部市、山陽小野田市、下関市

編　集　後　記

会報は親しみやすく、読みやすいものにしたいと、そして一人でも多くの皆さんに登場して頂きたいと思っています。会報の充実を図るために皆様方からの多くの原稿を（消息、トピックス、エッセイ等）をお待ちしています。

事務局